

関係各位

一般社団法人 日本技術者連盟
会長 星野 克美

『米国・カナダにおける原子力発電所のセキュリティ調査団 (核セキュリティ及びサイバーセキュリティ)』 派遣に伴うご案内

拝啓 時下益々ご清栄の段大慶に存じます。平素はご支援賜わり厚く御礼申し上げます。

ロシアによるウクライナへの軍事侵攻により、ザポリージャ原子力発電所がロシア軍に掌握され、原発の安全性に懸念が深まる中、IAEAより専門家チームが派遣され、現地調査が行われたのは記憶に新しいところです。

原子力発電所が、有事の際に「盾」となることが現実化し、世界的に原発のセキュリティ確保の重要性が再認識され、その対応が喫緊の課題となっています。

本連盟は2014年よりこれまで6回、核セキュリティ及びサイバー・セキュリティ対策に関する調査団を企画し、その派遣先は米国・カナダ・英国・フランス・イタリア・ハンガリー・エストニア・イスラエルなど、多岐に渡ります。

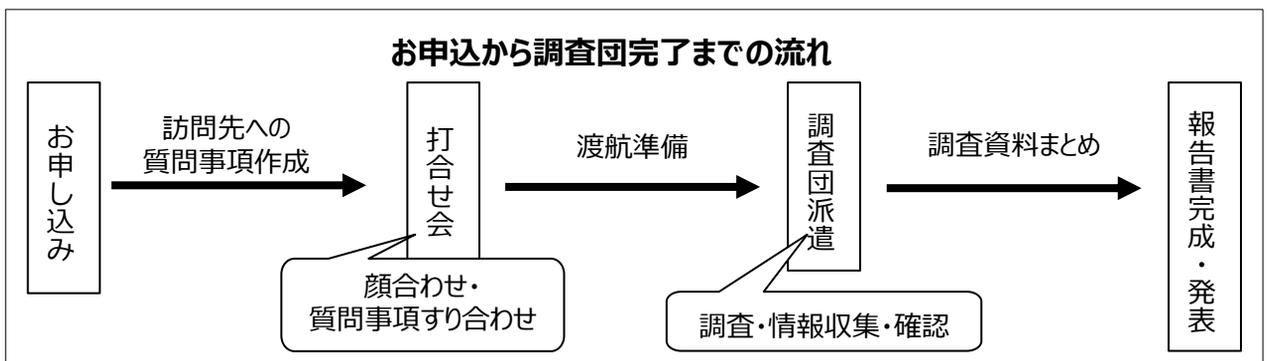
新型コロナウイルス感染症の影響により、海外調査団の派遣をしばらく取りやめておりましたが、このたび約3年ぶりにセキュリティ関連調査団を企画し、この間変化したであろう米国・カナダの原子力発電所における核セキュリティ及びサイバー・セキュリティの実態調査を行います。

趣旨・調査項目、日程等につきましては別添の参加要項をご覧頂き、ご参加をお願い申し上げます。

ご参加頂ける場合は、別紙参加申込書に必要事項をご記入頂き、参加者の名刺（和文・英文共）と、パスポートの顔写真部分のページのカラーコピーを添えて、2022年12月22日（木）までに、一般社団法人日本技術者連盟あてE-mail (gyomu1@jef-site.or.jp) にてお申込み下さい。
またパスポートを取得されていない場合は、取得予定日をお知らせください。

このたびの調査団派遣については、特にリスク管理についても、十分に考慮して企画しています。後述の「参加における注意事項」をご確認の上、安心してご参加ください。 敬具

※お申込みについて、稟議の都合上、締切日を過ぎる場合や参加者のご変更がございます場合には、お手数ですが事務局までお問い合わせ下さい。



一般社団法人日本技術者連盟

〒107-0052 東京都港区赤坂2-17-12 チュリス赤坂 1302号

TEL: 03-6229-1946 FAX:03-6229-1940

E-mail: gyomu1@jef-site.or.jp

URL: <http://www.jef-site.or.jp>

URL: <http://www.wkx21c.org>

『米国・カナダにおける原子力発電所のセキュリティ調査団 (核セキュリティ及びサイバーセキュリティ)』

参加要項

1. **テーマ** : 『米国・カナダにおける原子力発電所のセキュリティ調査団 (核セキュリティ及びサイバーセキュリティ)』
2. **期間** : 2023年3月12日 (日) ~ 3月19日 (日) 8日間 (予定)
3. **主催** : 一般社団法人 日本技術者連盟 (J E F)
4. **団長** : 内藤 香 氏 公益財団法人核物質管理センター 元理事長
核物質管理学会 (INMM) 名誉フェロー
日本核物質管理学会 (INMM Japan Chapter) 元副会長



■ 略歴

- 1971年3月 東京大学大学院修士課程 (原子力工学専攻) 修了
- 1971年4月 科学技術庁入庁。
以来約30年間、主として原子力安全、保障措置、核物質防護等原子力規制業務に従事。
- 1988~92年 2回にわたりIAEA (国際原子力機関) に勤務し、保障措置の分野で活躍。
(保障措置局開発・技術支援部長)。
- 1997~00年、01~06年
IAEA保障措置常設諮問委員会 (SAGSI) 委員を歴任。
核セキュリティ (核物質防護) 分野では、原子力委員会原子力防護部会長として我が国の核セキュリティ確立方策をとりまとめたほか、原子力規制委員会核セキュリティ検討会メンバー及びAdSec (IAEA核セキュリティ諮問委員会) 委員を歴任。
INMM (核物質管理学会) フェロー (2012年~2022年)、名誉フェロー (2022年~)、同日本支部副会長 (2004年~2014年)。
- 2003年4月より (財) 核物質管理センター専務理事
- 2012年4月 公益財団法人への移行に伴い理事長就任。(2014年6月退任)
- 2018年9月 一般社団法人日本技術者連盟 理事就任。

5. **趣旨** : 原子力発電所が有事の際に「盾」となることが現実化したことを受け、世界的に原子力発電所のセキュリティ確保の重要性が再認識され、これに対する対応が喫緊の課題となっています。
本連盟は2014年よりこれまで6回、核セキュリティ及びサイバー・セキュリティ対策について調査団を企画し、その派遣先は米国・カナダ・英国・フランス・イタリア・ハンガリー・エストニア・イスラエルなど、多岐に渡ります。
新型コロナウイルス感染症の影響により、海外調査団の派遣をしばらく取りやめておりましたが、このたび約3年ぶりにセキュリティ関連調査団を企画し、この間変化したであろう米国・カナダの原子力発電所における核セキュリティ及びサイバー・セキュリティの実態調査を行います。

6. **調査項目** : 以下の事項を参照しつつ、訪問機関毎に、団員の関心事項をもとに質問票を作成し、調査します。

- ・サイバー・セキュリティ
(ネットワーク監視、セキュリティ用機器、インシデント対応/訓練、セキュリティ対策のPDCA、サイバー・セキュリティ文化の醸成など)
- ・核セキュリティ
(CAS警備員の能力向上方策・訓練、核セキュリティ対策の有効性評価、核セキュリティ文化醸成、インサイダー対策、出入管理 (本人確認、物品・車両検査)、ドローン対策、オフサイト攻撃対策など)



一般社団法人日本技術者連盟

〒107-0052 東京都港区赤坂2-17-12 チュリス赤坂 1302号
TEL: 03-6229-1946 FAX:03-6229-1940
E-mail: gyomu1@jef-site.or.jp
URL: <http://www.jef-site.or.jp>
URL: <http://www.wkx21c.org>

6. 予定訪問先・概要（以下候補より3～4か所を訪問予定）：※訪問先は都合により変更になる場合もございます。

- ① **The Canadian Nuclear Safety Commission (CNSC)** **オンタリオ州オタワ（カナダ）**
カナダ原子力安全委員会は核セキュリティを含む原子力施設の規制機関
- ② **Pickering原子力発電所** **オンタリオ州ピカリング（カナダ）**
オンタリオ・パワー・ジェネレーション（Ontario Power Generation, OPG）が運営。8基のCANDU炉を備える世界でも最大級の発電所である（但し、現在2基は運転停止中）。
- ③ **Nuclear Energy Institute（原子力エネルギー協会）** **ワシントンDC（米国）**
原子力発電会社、設計・エンジニアリング、燃料供給会社、サービス会社、大学や研究所、労働団体などからなる原子力発電・原子力技術産業に関する政策機構。原子力発電・技術産業に影響する重要法制政策を立案し、規制当局や議会などにロビー活動を行い、制度実現を図る団体。核セキュリティ、サイバー・セキュリティの民間規格も作成。
- ④ **Nuclear Regulatory Commission : NRC（アメリカ合衆国原子力規制委員会）** **メリーランド州ロックビル（米国）**
アメリカ合衆国政府の独立機関の一つであり、合衆国内における原子力安全に関する監督業務（原子力規制）を担当。原子炉の安全とセキュリティ、原子炉設置・運転免許の許認可と変更、放射性物質の安全と、セキュリティ、および使用済み核燃料の管理（貯蔵、セキュリティ、再処理および廃棄）を監督している。
- ⑤ **ワシントンDC近郊原子力発電所** **ワシントンDC（米国）**
下記より1か所を訪問予定。
North Anna Nuclear Generating Station、Calvert Cliffs Nuclear Power Plant、Peach Bottom Nuclear Generating Station

7. 募集人員：15名（最少催行人数10名）

8. 参加費：¥1,750,000-を予定（税別）

※催行人数10名に満たない場合及び日程その他変更が生じた場合には、参加要項に変更がありますことを予めご了承下さい。

9. 通訳者：現地同行

10. 添乗員：添乗員は全行程同行いたします

11. ホテル：一人部屋

12. 総合事務局：株式会社アジア技術移転機構

東京都港区赤坂2-17-12 チュリス赤坂 1302号 TEL: 03-6229-1950

13. 運営実施：観光庁長官登録旅行業者

14. 申込方法：添付申込書に必要事項記入の上、参加者のパスポートの顔写真のついたページのカラーコピーと名刺のコピー（和文・英文共）を添えて **2022年12月22日（木）までに**、E-mail（gyomu1@jef-site.or.jp）でお申込み下さい。すぐに担当者よりご連絡申し上げます。

※稟議の都合上、お申込みが締切日を過ぎる場合や、参加者にご変更の可能性がございます場合には、お手数ですが日本技術者連盟（電話03-6229-1946）までお問い合わせ下さい。

15. 代金支払：総合事務局 株式会社アジア技術移転機構より請求書をご送付申し上げます。

期日までにお振込みくださいますよう、お願い申し上げます。

※打合せ会の日程につきましては、改めてご案内申し上げます。



一般社団法人日本技術者連盟

〒107-0052 東京都港区赤坂2-17-12 チュリス赤坂 1302号

TEL: 03-6229-1946 FAX: 03-6229-1940

E-mail: gyomu1@jef-site.or.jp

URL: <http://www.jef-site.or.jp>

URL: <http://www.wkx21c.org>

参加費に含まれるもの

I) 旅行上の諸費用

- 団体エコノミークラス航空運賃
- 燃油特別付加運賃、空港税等
- ホテル宿泊費（税・サービス料含む）
- 食事代（日程記載分。飲物は含まず）
- 現地陸上交通費（空港・ホテル・視察先への専用車代、ガイド代、列車代、チップ代等）
- 施設等見学費
- 団長、通訳、添乗員 同行費用

II) 現地諸機関折衝及び手配料

- 現地 手配費用
- 現地 事前打合せ出張等諸費用

III) 企画・運営業務費など

- 企画運営費及びコーディネート費
- ツアー管理費（リスク管理費を含む）
- 事前打合せ会/調査関連資料提供費
- 調査報告書作成費 他

参加費に含まれないもの

原則として左記以外は含まれません。その一部を例示します。

- 渡航手続き諸費用（旅券取得費用、渡航手続取扱料金等）
- 個人的経費（電話代、クリーニング代、チップ、飲み物代等）
- 集合時及び解散後の交通費
- 超過手荷物料金
- 任意の海外旅行傷害保険費用
- ご自身の障害・疾病に関する医療費

お客様のご都合によるキャンセル規定（特別キャンセル規定）

- お申し込み後、旅行開始日の前日から起算して31日目にあたる日まで、企画手配部分としての取消料：10万円
- 旅行開始日の前日から起算して30日目に当たる日以降から旅行開始3日前までの取消料：参加費の50%（企画手配分を含む）
- 旅行開始日の前々日以降の取消料：参加費全額

詳細は事務局までお問い合わせ下さい。

その他

- ◆ 参加費は、2022年10月末日時点の運賃及び10名以上の参加者数に準拠したものです。ご出発前に、参加人員や燃油特別付加運賃に大幅な変更があった場合、参加費用が変更になる可能性もございますので、予めご了承下さい。

参加における注意事項

I) 海外旅行保険について

ご出発前に、特に以下の点をご考慮の上、海外旅行保険にご加入頂けますよう、お願い申し上げます。

所属先企業としてご加入されている場合は、事前に補償内容についてのご確認をお願い致します。

- a. 提携病院の有無（あればその病院名、住所、通訳サービスの有無、医療費一時支払必要性の有無など）
- b. 飛行機が遅延した際の費用保障
- c. 特に感染症について、帰国時に空港で陽性となった際の保証（隔離用ホテルの手配、空港から自宅までの送迎サービスの有無など）
- d. 保険会社名、保険加入番号、緊急時連絡先

II) リスク管理について

本調査団の派遣は、専門家のアドバイスをもとに、以下の点に注意して実施致します。

- a. 訪問先各国の事情に関わらず、マスクは原則着用とする
- b. 現地移動手段は、極力公共交通機関を使用しないよう配慮する

詳細につきましては、事務局にお問い合わせください。また事前打ち合わせ会でも、詳しくご説明する予定です。

一般社団法人日本技術者連盟 役員構成

会長	星野 克美	一般社団法人日本プライバシー認証機構 会長 / 多摩大学 名誉教授
顧問	野々内 隆	元 通商産業省資源エネルギー庁 長官元 一般財団法人経済産業調査会 理事長
	斎藤 信男	慶應義塾大学 名誉教授 工学博士
	松井 一秋	一般財団法人エネルギー総合工学研究所 研究顧問
理事	井戸田 勲	一般社団法人日本技術者連盟 専務理事
	梶原 豊	高千穂大学 名誉教授 経営学博士
	浮舟 邦彦	学校法人滋慶学園 総長 Ph.D.
	内藤 香	元 公益財団法人核物質管理センター 理事長
	林道 寛	元 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 バックエンド推進部門長

主催 : 一般社団法人日本技術者連盟 (Japan Engineers Federation : JEF)
総合事務局 : 株式会社アジア技術移転機構 (Asia Technology Transfer Organization, Inc. : ATTO)
〒107-0052 東京都港区赤坂2-17-12 チュリス赤坂 1302号
TEL : 03-6229-1946 (JEF) / 03-6229-1950 (ATTO)

『米国・カナダにおける原子力発電所のセキュリティ調査団（核セキュリティ及びサイバーセキュリティ）』
参加申込書

一般社団法人 日本技術者連盟（JEF）行

※該当欄にチェックして下さい

 訪問先に持参する資料 有（内容： ） 無

フリガナ			
会社名・団体名			
英文名			
所属名/役職名			
英文名			
フリガナ	生年月日	西暦	年 月 日
参加者氏名			
パスポート記載名 (ローマ字)	学位		
E-mail	携帯電話番号		
勤務先	ご住所	〒 -	
	電話番号	FAX番号	
ご自宅	ご住所	〒 -	
	電話番号		
フリガナ			
担当責任者名	印		
所属名/役職名			
電話番号/E-mail			
旅券（パスポート）について：今回の旅行に必要な旅券をお持ちですか。（日本帰国日までの残存が必要）			
① はい	旅券番号：	有効期限	西暦 年 月 日
② いいえ	<input type="checkbox"/> 現在申請中 <input type="checkbox"/> 旅券の作成代行を依頼する。（有料）		<input type="checkbox"/> 自分で申請・取得する
喫煙の習慣	有 ・ 無	強いアレルギーなど ございますか	有（ ） ・ 無
通信欄 ご質問・ご希望等	マイルージをお持ちの方は番号をご記載ください（例 JAL1234567、ANA2345678）		

個人情報保護方針

旅行申込書にご記入いただく、氏名、年齢、生年月日、電話番号、メールアドレス、住所、勤務先等の情報は「個人情報」に該当しますので、企画主催・企画実施・取扱旅行社・総合事務局は以下に掲げる個人情報の取扱いに関する基本方針及び個人情報に関して適用される法令を遵守して、お客様に関する個人情報の適正な管理・利用と保護に万全を尽くします。

1. 個人情報保護利用の目的

お客様がお申し込みになられた運送、宿泊その他の旅行に関するサービス（以下「旅行サービス」といいます）を手配するために必要な範囲で情報を利用いたします。また、旅行サービス提供機関に対し、お客様の氏名、パスポート番号及び現地滞在先等をあらかじめ電子的方法等で送付することによって提供します。

2. 個人情報の開示・提供

下記の場合を除き、お客様からお預かりした個人情報を第三者に開示・提供いたしません。

ア. ご本人の同意がある場合

イ. 旅行サービス提供機関や販売店の手配業務委託先に、旅行サービス手配に必要な最小限度の情報を開示・提供する場合。

ウ. 法的な命令等により個人情報の開示・提供が求められた場合。

3. 個人情報に関するご質問、又はご意見は、総合事務局にてお受けいたします。

企画主催：一般社団法人日本技術者連盟

<http://www.jef-site.or.jp> / <http://www.wkx21c.org> / E-mail : gyomu1@jef-site.or.jp

総合事務局：株式会社アジア技術移転機構

〒107-0052 東京都港区赤坂2-17-12 チュリス赤坂 1302号

TEL : 03-6229-1950

FAX : 03-6229-1940